

「戸山プロジェクト」

目的：「移住定住の課題と魅力を学び、移住促進につながる方策を考える」

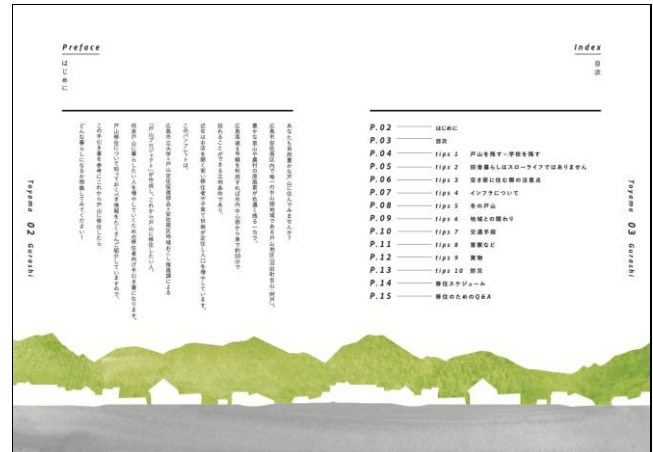
安佐南区内で唯一の中山間地域である戸山地区(沼田町阿戸・吉山)。
豊かな里山や農村の原風景が残る一方で、広島高速4号線を利用すれば市内中心部から車で約30分で訪れることができる立地条件であり、近年はお店を開く若い移住者や子育て世帯が定住し人口を増やしている。

「いちだい地域共創プロジェクト」では、戸山まちづくり委員会定住促進部会メンバーや安佐南区地域おこし推進課と連携しながら、学生が教育活動の一環で戸山地区を複数回訪れ、移住者や移住促進に関わる地域住民から移住の現状を学び、地域が抱えている課題の解決（移住希望者向け手引き書の作成）を考える。

学生メンバー：国際学部1年 鎌倉朱里、菊池優斗、谷川眞弓、中西和果、
情報科学部1年 吉田和誠、芸術学部 1年 田上明日香

地域メンバー：戸山まちづくり委員会定住促進部会（小西晃紘、二反田正、今田新、瀬川雄一、向井匡人）、安佐南区地域おこし推進課

プロジェクト成果：移住者向けの手引き書「戸山くらし」を作成（下画像）



2024 年度いちだい地域共創プロジェクト